

## 各部活動の反省と来年度への展望

### 【総務部】

#### (1) 活動

- ア 本部役員会を開催し、県教頭会の各種行事の企画・運営について検討し、共通理解に努めた。
- イ 第50回鹿児島県公立小・中学校教頭会研究大会の準備及び運営を行い充実した研究大会となった。
- ウ 県教育委員会、県連合校長協会、県高等学校教頭会、特別支援学校教頭会、鹿児島市教頭会との連絡会をもち、後継者育成や不祥事根絶に向けた取組などについて情報交換を行うとともに、県教頭会の運営や研究大会について、指導・助言を受けた。
- エ 全国教頭会・九州地区教頭会との連携に努めた。
- オ 会計執行の適正を期すため、経費節減の観点も加えて自主監査を3回実施し、財務運営に関する検討を行った。

#### (2) 来年度への展望

- ア 関係機関との連携を深め、第51回鹿児島県公立小・中学校教頭会研究大会を成功裏に終了できるよう諸準備に努める。
- イ 各地区教頭会との情報交換や連携に努める。
- ウ 各種会合の精選、開催時期や運営等の工夫・調整に努める。
- エ 平成29年度以降の県教頭会の運営計画を策定する。
- オ 平成29年度県教頭会会計の適正な予算案作成に努める。
- カ 年3回の自主監査及び財務運営の検討会を実施し、会計執行の適正化に努めるとともに、長期展望に立った会計執行計画の策定に努める。